

質 問 回 答 書

日本郵便株式会社
 (契約事務代理業務責任者)
 日本郵政建築株式会社
 代表取締役社長

足立郵便局静止形電源設備模様替工事 の質問に対して、以下のとおり回答します。

番号	図 面 番 号	仕様書の 頁	質 問 事 項	回 答
1	特 電 気-01		オープン受変電設備に組み込まれた直流盤を更新する工事の為、安全上、高圧側も含めた全停電が必要となりますが、停電時間は1日当たり何時間、何回可能でしょうか。また、停電可能な曜日をご教示頂けますでしょうか。	特 電気-01 「15. (1) 本工事の停電作業では、郵便局業務用の仮設電源と仮設配線は不要とする」は誤記です。 全館停電は1日当たり6時間で1回とし、停電日は日曜日の深夜としてください。
2	特 電 気-01		上記で停電作業をする場合に仮設が必要な場合、仮設電源機器(発電機、分電盤、ケーブル、コンセント)の容量・数量をご教示頂けますでしょうか。	停電作業は、下記の仮設工事を見込んでください。 ・ 仮設発電機、単相 50kVA × 1台、三相 20kVA × 1台 ・ 仮設分電盤、単相 1面：主幹 225AF、分岐 50AF × 6 三相 1面：主幹 100AF、分岐 50AF × 4 ・ 仮設ケーブル CVT22：50m × 1本、CVT22：50m × 1本、VVF2.0-3C × 150m ・ 仮設コンセント 2P15AE × 2 × 20 個
3	E-02		停電工事の際の、電力会社開閉器操作費用は本工事としますでしょうか。	本工事としてください。
4	E-02		事前調査の結果、石綿含有建材の除去が必要となった場合、その費用は見積に計上しますでしょうか。また、計上する場合の積算方法をご指示ください。	石綿含有建材の除去費用は別途としてください。 石綿含有建材の除去が必要な場合は協議の対象とします。

以上